

ハンディキャップの認定規程

1. ハンディキャップの査定及び変更は、ハンディキャップ委員会（以下委員会という）が行う。
2. 委員会は、JGA／USGAハンディキャップインデックス（以下JGAハンディキャップ規程並びにクラブハンディキャップ）規程並びにクラブハンディキャップ規程に基づき厳正に査定する。
3. ハンディキャップは、JGAハンディキャップ（小数点表示）とクラブハンディキャップ（整数標示）の2種類とし、クラブハンディキャップは、ホームクラブ競技のみ使用できる。尚、JGAハンディキャップの証明は本人の請求により発行する。
4. JGAハンディキャップを取得するためには、プレーヤーは認可を受けたゴルフクラブに所属して調整グロススコアを提出しなければならない。これらのスコアは検証を受け、提出数が5枚に達した後、JGAハンディキャップに基づいてクラブはプレーヤーにJGAハンディキャップを発行できる。
5. クラブハンディキャップを初めて請求しようとする者は、6ヶ月間に正規のスコアカード5枚以上委員会に提出しなければならない。
6. 提出されたスコアカードは、2ヶ年有効であり、経過と共にプレー年月日の古いスコアカードから抹消する。過去2ヶ年間のスコアカードが5枚に満たなくなった場合、クラブハンディキャップの有効期限が過ぎるとクラブハンディキャップは消滅し、各種競技の参加資格がなくなる。尚、クラブハンディキャップの有効期限は、認定日より6ヶ月間である。
7. 委員会は、クラブハンディキャップの定例の見直しは毎年、5月・11月に行う。但し、提出されたスコアカードのスコアが以前に比べ著しく改善され、以前の数値が適当でない場合は、定例外でも見直す場合がある。
8. 複数クラブに所属している会員は、JGAハンディキャップ、クラブハンディキャップの査定を受けるホームコース（JGA加盟ゴルフ場に限り）を指定・登録しなければならない。
ホームコースにおいて、JGAハンディキャップ又はクラブハンディキャップが変動したときは、自己の責任において他の全ての所属クラブに報告する義務を負う。又、ホームコースを変更した場合も同様である。

（注）有効なスコアカードが、常に10枚以上保持されるようスコアカードを提出しましょう。又、クラブハンディキャップを取得して、クラブ競技に参加し、エチケットマナー並びに技術の向上を図りましょう。